

大阪府議会では

12年間で

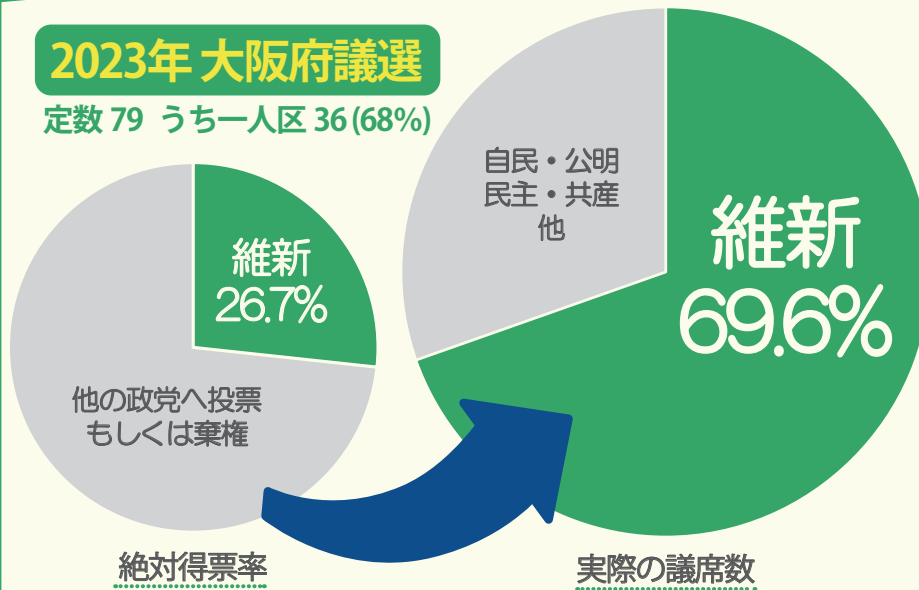
3割
議員定数削減

多様な意見切りすて

府民の声届かず

2023年 大阪府議選

定数 79 うち一人区 36 (68%)



維新は2011年には109議席あった府議会定数を23年に79議席へと3割削減。1人しか当選しない1人区は36選挙区に。

23年の府議選では全有権者の約26%の得票を得たに過ぎない維新が7割近くの議席を獲得しました(左のグラフ)。

その結果、維新の意向だけで議案の可決／否決が決まる大阪府議会になってしまい、多様な府民の声や願いが府政に届かなくなっています。

医療・教育・くらし切り捨て

コロナ禍の時期に急性期病床削減を強行したのは大阪だけ。死亡者数は全国一になってしまいました。「高すぎる国保料値下げして！」の声を無視して府下統一保険料の強行で、大阪は全国一高い国保料になりました。

「チャレンジテスト」で競争と学校間格差を拡大。「3年連続定員割れの高校は廃校対象に」の条例で次々府立高校廃止へ。文化施策や商店街振興、中小企業支援を次々カット。府営住宅1万戸削減。これらを多数で決めてきました。

府民のこえ聞かず カジノと大型開発に熱中

- ▼ カジノの賛否を問う住民投票を求める府民の「直接請求」を否決（2022年7月）
- ▼ 性暴力救援センター SACHICO の存続と体制強化を求める請願を不採択（2024年12月）
- ▼ 国保料の「子ども均等割廃止」を求める請願を不採択（2023年3月）
- ▼ 「小・中学校で35人学級」などを求める請願を不採択（2023年3月）
- ▼ 子どもの医療費助成の「年齢引き上げ」「窓口負担無償化」「所得制限撤廃」や、妊産婦医療助成を求める請願を不採択（2023年3月）
- ▼ 保育所の給食費・乳児保育料の無償化を求める請願を不採択（2023年3月）

物価高対策、医療の充実、教育環境の改善へ

大阪府政の転換を

日本共産党

jcp
大阪

発行：日本共産党大阪府委員会
2025年11月5日 No.485
日本共産党大阪府委員会の見解を紹介します

大阪市天王寺区空堀町2-3
TEL 06-6770-5044
FAX 06-6770-5047

Mail info@jcp-osaka.jp
URL <http://www.jcp-osaka.jp/>